



ひかりのこ

2022年度 **冬号(12・1月)**

日本キリスト教団

名古屋新生教会 子どもの礼拝(CS)

名古屋市西区天神山3-7 TEL052-531-1820

ホームページ: [名古屋新生教会](#) 検索



今年のクリスマス12月25日は日曜日です。クリスマスを待つ準備アドベントは、クリスマス前の日曜日4週間ですので、もっとも長いアドベントの期間の年でもあります。教会では例年ですとアドベントに入る日曜日(今年は11月27日)にクリスマスの飾り付けをしますが、今年ちょっと早めに飾り付けを始めました。

みなさんにとって素敵なクリスマスが迎えられるように！

12・1月の礼拝 単元27: 救い主の預言と成就

月日	週 題	聖書箇所	ティーンズ礼拝 (小4～中学生以上) 9:00～9:30	分級 (小学生/中学生以上) 9:35～9:55	こどもれいはい (幼児～小3) 10:00～10:20
12月4日	救い主の道備え	ルカ福音書 1:5-25 (イザヤ 40:3-5)	武岡 基	クリスマスに向けて (担当: 武岡 基)	武岡路実
12月11日	マリアへの御告げ	ルカ福音書 1:26-38	安達正樹牧師	クリスマスに向けて (担当: 武岡 基)	安達いづみ
12月18日 CSクリスマス礼拝	(ヨセフへの御告げ)	マタイ福音書 1:18-25	13:30～CSクリスマス礼拝・祝会 (礼拝) 説教: 安達正樹牧師 司会: 武岡 基 (祝会) 金城学院高等学校キャラバン隊、ビンゴ		
12月25日 教会クリスマス礼拝	救い主の誕生	ルカ 2:1-20 マタイ 2:1-12	武岡路実	(状況をみて) プレイ・タイム	安達正樹牧師

単元28: 捕囚と帰還

1月1日	ダニエルと3人の友人	ダニエル書 1章	武岡 基	(状況をみて) プレイ・タイム	武岡路実
1月8日	巨大な像	ダニエル書 2章	安達正樹牧師	(状況をみて) プレイ・タイム	武岡 基
1月15日	ライオンの穴	ダニエル書 6章	林 小夜子	(状況をみて) プレイ・タイム	武岡 基
1月22日	王妃になったエステル	エステル記 1-4章	武岡路実	(状況をみて) プレイ・タイム	安達正樹牧師
1月29日	ユダヤ人を救ったエステル	エステル記 5-8章	安達正樹牧師	(状況をみて) プレイ・タイム	安達いづみ

教会学校クリスマス

12月18日(日) 13:30～教会学校クリスマス礼拝・祝会(15:00終了予定)

イエスさまの誕生をお祝いしてクリスマス礼拝を守ります。(朝の礼拝はありません)

祝会では金城学院高校キャラバン隊のみなさんによる人形劇や手遊びなどで楽しい時間をもちます。今年もコロナ対策により、普段から教会に通っているみなさんのための会とします。

12・1月の聖句

「見よ、おとめが身ごもって 男の子を産む。その名はインマヌエルと呼ばれる。」
この名は、「神は我々と共におられる」という意味である。(マタイ 1:23)

12月のさんびか

こどもさんびか 78 (とおくのひがしから)

例年、12月はクリスマスの賛美歌から選んでいます。先月のさんびか64(きたりたまえわれらのしゅよ)は一足早くクリスマス前のアドベントの賛美歌でした。

今月のさんびか78(とおくのひがしから)は『こどもさんびか』(1966)以来、歌い継がれて来た、子どもにとって親しみある賛美歌です。作詞・作曲者の鳥居忠五郎さん(1898-1986)は北海道に生まれ、東京音楽学校声楽科を卒業された後、東京学芸大学はじめ数多くの大学の教授を歴任され、生涯を教育音楽のために尽くされました。その間、『讃美歌』(1954)や『こどもさんびか』の委員を務めるなど、長期にわたって日本の教会音楽に貢献されました。

1節では占星術の学者たち、2節では羊飼いたちが、それぞれイエスさまのもとへ向かう様子を歌っています。幼稚園や保育園の生誕劇でもよく用いられてきました。歌いやすい賛美歌ですので、それぞれの場面を想像しながら歌ってみましょう。

1月のさんびか

こどもさんびか 99 (ふるいものはみな)

この賛美歌は、イギリスの古い民謡「グリーン・リーヴズ」による新年のキャロルです。キャロルとは「クリスマスの歌」を意味しますが、ヨーロッパやアメリカなどでは、クリスマスの期間は元旦を過ぎて年明けの1週間から10日くらいまで続きます。この曲にはさまざまな歌詞が付けられている有名な曲ですので、一度はどこかで耳にしたことがあるのではないのでしょうか。

よく知られた曲なのですぐに歌えると思われがちですが、息継ぎが難しい曲です。息継ぎ直前の16分音符(各段の真ん中あたり、スラーで1音上がる「ー」と伸ばすところ)で「伸ばすこと」を気にしすぎてカんでしまうと、息継ぎが間に合わなくて途中で息切れしてしまったり、次の音に間に合わなかったりしてしまいます。必ずここで息継ぎすることを意識して、1音上がるスラーでは力を抜いて早めに息継ぎするように歌うと自然な流れができます。伴奏者が息継ぎの箇所ですら少しだけ間を空けると歌いやすくなりますが、会衆の息継ぎを待ちすぎるとテンポが大きくなりすぎてしまい、曲の流れが止まってしまうので、テンポを維持することを優先して伴奏するのがよいでしょう。また、3段目の初めと4段目の初め以外は、基本的に6拍目から歌い始め、日本語の歌詞(言葉)では変則的なところで1拍目になるので、リズムの取り方にも注意して歌いましょう。

がたんじょうびおめでとう

12・1月生まれのお友だち